



長野県議会議員 一改革信州一

さとう千枝 県政レポート

東御市滋野乙2467番地 TEL:0268-71-0557 FAX:0268-71-0568 mail:satouchie.office@gmail.com



長野県議会



2月定例県議会 一般質問概要

1 摂食障がい医療提供体制整備事業について

【佐藤】来年度予定の摂食障がい支援拠点病院の指定を含め事業内容について伺う。



【笹刈健康福祉部長】摂食障害に苦しむ人々が早期に適切な医療や支援を受けられるよう、地域全体で連携してサポート体制を構築していく。具体的には、3つの柱を中心とした活動を行う。

1 摂食障害支援拠点病院に専任のコーディネーターを配置し、電話相談や医療機関への紹介を行う。外来・入院医療機関の受入を促進し必要な医療がスムーズに受けられるよう進める。

2 学校や市町村の職員向けに、摂食障害の特性や支援方法に関するSNSやリーフレットを活用し、一般市民への啓発活動も行う。

3 医療機関、精神保健福祉センター、保健福祉事務所、市町村、学校などが協力し、地域全体で連携した支援体制を構築し、摂食障害に関する正しい知識を広め、早期発見・早期治療につなげる。

【佐藤】予算確保を含め、阿部知事の決意を伺う。

【阿部知事】



当事者とご家族の方々が安心して相談・受診できる環境を整備し、困難を抱えている方々の早期社会復帰を支援していく。取組を進めるにあたり、国への予算確保を働きかけ、支援拠点病院の指定にとどまらず、すべての県民が生き生きと暮らせる社会の実現を目指し、当事者に寄り添った支援を進めていく。

2 こどもまんなか施策について

【佐藤】アンケート調査項目にスマホ等の使用による健康面での調査項目がないことや、乳幼児

早期に対応していただき感謝しています。若年層の発症が低年齢化している中、早期発見、早期治療、そして予防のため関係機関との連携を図り、拠点支援病院の機能が円滑に進むよう願います。

【長野県摂食障がい自助グループ「パステル・ポコ」代表 柳橋ゆかさんのメッセージ】

からのスマホデビューの実態を踏まえ、幼児を持つ保護者からの調査も必要である。関係する部局とも連携して取り組むべきと考えるが、県の見解を伺う。

また、長野県青少年インターネット適正利用推進協議会の参加団体に、長野県保育連盟などの関係団体にも参画いただき、幼児からのリテラシー教育の普及啓発をさらに強化すべきと考えるがどうか。

【高橋子ども若者局長】インターネット利用の低年齢化、長時間化による依存症、睡眠不足、視力低下など子どもの心身への影響は社会的に大きな問題となっており、今後の調査実施には、健康福祉部とも連携し調査内容を検討していく。



また、保育や幼児教育に関する団体の皆様にもインターネット適正利用推進協議会への加入を呼びかけ、保護者等への情報リテラシーの普及啓発を一緒に進めていく。

【佐藤】子どもの意見の反映や人権、権利について計画だけでなく、さらに条例で位置づける必要があるのではないか。知事のご所見を伺う。

【阿部知事】今後、子どもの意見表明の機会の確保、施策への意見反映、

社会参画のほか、子どもの視点に立った情報提供などをさらに進めていく。「子どもの権利」に関して、今後開かれる「長野県人権政策審議会」の議論なども踏まえ検討していく。

3 農業水利施設の更新について

【佐藤】果樹産地において畑地かんがい施設は、多くが老朽化している。県内の畑地かんがい施設の更新状況と今後の更新の進め方について伺う。



【小林農政部長】かんがい施設の整備が必要とされる圃場約1万5千ヘクタールのうち、約2割の3,100ヘクタール余りを計画的に更新してきた。担い手の皆さんの要望を聞きながら、地域計画に基づき整備や更新を進めていく。

【佐藤】基幹的農業水利施設の長寿命化に対する県の方針と実施状況について伺う。

【小林農政部長】基幹的農業水利施設のうち、サイホンや水路橋などの重要構造物の長寿命化対策を重点的に進めている。県内には685か所の重要構造物があり、令和9年度までに対策が必要とされる66か所のうち、これまでに60か所の対策を完了した。

4 空き家対策について

【佐藤】空き家にすることなく、中古住宅の流通を促す仕組の検討として、「空き家等の市場流通促進事業」が、新規に予定されているが、本事業の内容について伺う。



【新田建設部長】「空き家予備軍」への対応が急務であり、金融機関や司法書士など

【佐藤】「共創人口構築事業」を令和4年度から実施し、県内各地で空き家DIYイベントが開催されている。今後の取組はどうか。

【中村企画振興部長】

来年度は、「地域発元気づくり支援金」において、地域内外の人々の交流拠点の設置・活用など、関係人口創出に向けた取組を重点支援対象事業として補助率をかさ上げし、「空き家DIYイベント」などの地域での自発的な開催を支援する。

新たに地域で活躍する「キーパーソン」等と都市圏の若者との交流により、つながり人口のネットワークを構築し、人が人を呼ぶ好循環を生み出す「信州つなぐストーリー事業」を実施し市町村等と連携して進めていく。



環境文教委員会

【教育委員会質疑】

【佐藤】LD等の通級指導教室や言葉の教室の増設に伴い、担当教員の専門性の維持向上についての取組はどうか。



教育委員会

【神津特別支援課長】スキルアップ研修会の開催を地域ごと・ブロックごとに行い、教員の複数配置の取組を進める。

【佐藤】上田養護学校の教室の増築と移転改築について。

【神津特別支援課長】施設の狭小化と児童生徒の増加に伴う普通教室の不足により既存校舎の応急的改修とともに、令和10年までの5年間リースにより6教室の不足を増設。上田養護学校のあり方検討会については移転を視野に関係者を交えて第1回の検討会が行われた。

【佐藤】現在の学校教育における教育長のお考えは。【武田教育長】人は人によってのみ人になると考える。AIの活用も有効と考えるが、時代が変わっても教師が子どもをいづくしむことが教育愛であり、教員のゆとりが必要。

【環境委員会質疑】

【佐藤】ゼロカーボンを確実にするための見直しに向けて、現在のエネルギー自給率の状況はどうか。

【山口環境政策課長】エネルギー自給率は2010年度で11.5%、2020年度で18.3%という状況であり、最終的な2030年度の目標は33.0%である。

【佐藤】ソーラーシェアリングの取組を今後どのように進めていくのか。

【平林ゼロカーボン推進室長】設置に関わる課題は承知している。いろんな方面からクリアできるように、また発信できるような研究していく。2か所ほど市町村と組んで、モデル事業作っていきたくて、進事例の評価とともに事業者や事業地の選定に取り組む。

さとう千枝 活動記録 (2025年1月から3月)

- 主催者や市民の皆様との懇談、意見交換・要望活動に参加
- 1月6日 新年市長あいさつ 大石区3役
- 9日 解放同盟東御市協議会2025年団結旗びらき
- 10日 東御市商工会新春経済講演会並びに新春賀詞交換会
- 12日 東御市消防出初式
- 19日 日本被団協ノーベル平和賞受賞記念講演会(長野市)
- 22日 県政対話集会イン上田・小県 サントミュージゼ小ホール
- 23日 上田地域会派視察調査
- 27日~28日 令和7年度事業予算中央省庁勉強会(東京都)
- 30日 東御市建設業協会新年会(東御市)
- 31日 東御市議・東御市出身の長野県庁職員との交流懇談会(東御市)
- 2月1日 千曲会常任役員会・JA信州うえだ農政懇談会 丸子セレスホール
- 3日 青少年問題審議会(長野県庁)
- 令和6年度県議会議員との農業振興懇談会(上田市)
- 8日 八重原米研究会 八重原米新酒と今後の農業施策について若手生産者と懇談
- 11日 第48回雷電祭法要(千葉県佐倉市)
- 17日 原口成立遺跡保存会と県文化財指導主事との現地調査・懇談
- 18日 所沢川六分水榎場の現地調査並びに意見交換(東御市)
- 3月18日 滋野小学校卒業式・上小建設事業協同組合議員懇談会
- 19日 東部中学校卒業式
- 27日 上小森林組合通常総会(上田市)
- 28日 新滋野児童館竣工式(東御市)

2 県道東御孺恋線 (桜井カーブ改良北側水路の改修71.2m)



1 県道御牧原蓬田線道路整備 (排水路が小さく未整備のため蓋つき側溝入替工事 35m)



皆様からの要望が実現しました